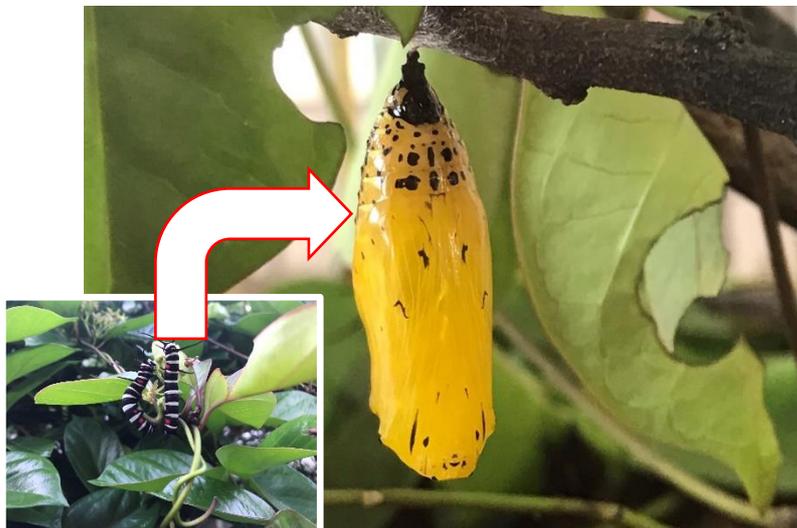




# じ め い けん りょく 自 明 健 力

有銘幼稚園・小学校  
学校だより 第4号  
令和5年5月19日(金)  
文責：園長・校長 前川

## 学校で見つかった金色の宝物



オオゴマダラの幼虫と蛹。飼育していた幼虫が蛹に変態しました。=5月17日、有銘幼稚園飼育箱

今、2年生の陽さんと幼稚園生がオオゴマダラの幼虫を飼育しています。そのうち、幼稚園の幼虫の一匹が幼虫から蛹に完全変態を果たしました(左写真)。ここ最近、校内をオオゴマダラの成虫(蝶)が飛んでいることを子どもたちが教えてくれたので、校内に生えているホウライカガミを調べると、幼虫がいっぱいいました。そのうちの数匹を子どもたちが飼育していたところ、左のようになりました。蛹から蝶になることを羽化(うか)といいます。通常、湿度が高い時期は羽化が行われませんが、梅雨にはいって、ジメジメした日が続きますが、無事、羽化できるようアルメンジャーで見守りたいですね。子どもたちの目がキラキラ! 金色の宝ものです。

## 「言葉には力がある」

5月18日朝の校長講話で 子どもたちが考えたこと

- 「言葉」は、だれかに何か伝えるために使う。」
- 「力」がはたらくと何かの様子が変わる。」
- 「ふわふわ言葉は、人を嬉しくさせる。」
- 「チクチク言葉は、人を嫌な気持ちにさせる。」
- 「伝えることは同じでも、ふわふわ言葉で教える、励ますほうがいい。」
- 「自分達はふわふわ言葉のほうがいい。」

アルメンジャーの当たり前(生活面③)

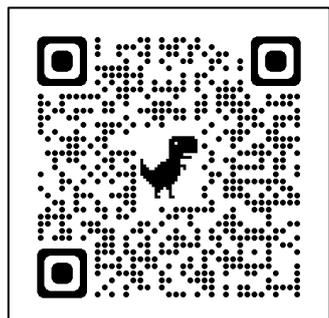
『さんづけ』ふわふわ言葉ことばで仲間を大切にします。』

どんなことを考えたか、是非、御家庭で聴いてみてください。



「言葉には力がある」について、子どもたちは真剣に考えていました! =5月18日、校長講話にて

アルメンジャーの当たり前



## 楽 シ ー サ ー

昨年度のていだ学校の焼き物づくりに参加した子どもたちの作品を授業参観日に展示しました。シーサーにはそれぞれの表情があり、とてもステキな作品がいっぱいでした。シーサー以外に器も製作されていました。



高江小で焼きあげた作品=5月19日、授業参観にて展示、引き取り